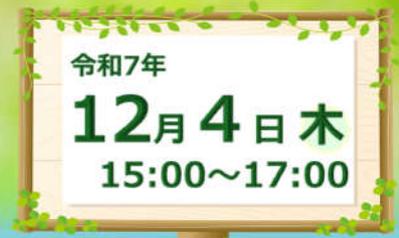


よくわかるGX2040ビジョン 第4回

GXを加速させる分散型エネルギー最前線
～太陽・水・バイオから生まれるビジネスチャンス～



LIVE配信あり (LIVE)

GX推進に欠かせない **地域で創り、地域で使う「分散型エネルギー」**。

第154回エコ塾では、「**農林水産分野の環境負荷低減の取組**」をはじめ、

実証が進む「**カルコパイライト太陽電池**」、**「浸透圧発電」**と**「バイオガス」**の

※ ペロブスカイトと同様に軽量で曲げられる薄い太陽電池

※ 塩分濃度が異なる2つの液体の浸透圧差を利用する発電方式

最新情報をご紹介します。中小企業のGXを支援するソリューションにも注目します。

皆様の参加をお待ちしています！！

1 農林水産分野
15:05～15:25

農林水産省における循環経済実現に向けた取組について

農林水産省
九州農政局
生産部
環境・技術課
課長補佐



片岡 聖一 氏

2050年に向けたみどりの食料システム戦略による気候変動緩和策の概要と、農林水産分野における環境負荷低減の取組みをご紹介させていただくとともに、推進する上での課題についてご説明します。

2 分散エネ1
15:25～15:55

みらいを拓く
カルコパイライト太陽電池の可能性



株式会社PXP
代表取締役社長
栗谷川 悟 氏



フレキシブル、超軽量、高性能、低コストかつ長期安定性をもつ国産の次世代太陽電池として、早い社会実装が期待されているカルコパイライト太陽電池の現状と将来について、開発事業者が紹介します。

3 分散エネ2
15:55～16:15

浸透圧発電技術の実用化と展望

KJE 協和機電工業

事業開発部
事業開発部門
部門長



上山 哲郎 氏

当社は20年以上にわたり浸透圧発電技術の開発に取り組み、今夏には福岡で日本初となる実用設備を運転開始しました。これは、海水淡水化施設の濃縮海水と下水処理水を利用した世界初の事例となります。浸透圧発電技術の概要と今後の展望についてご紹介します。

4 分散エネ3
16:15～16:35

バイオガスは地域を救う
～自治体と産業の協働経済循環～

Bird
Biomass research & development

バイオマスリサーチ
株式会社
代表取締役



菊池 貞雄 氏

酪農畜産のふん尿処理から始まったバイオガスは、有機肥料分野で畜産と畑作を、エネルギー分野で農業と市民を繋ぎます。今後は、生ゴミなどの有機廃棄物の処理コストを抑え、肥料とエネルギーを地域でシェアすることで域外への支払いを減らし、地域産業化によって環境産業を創出します。

5 GX支援
16:35～16:55

GXに挑戦する地域・企業を支える
～東京海上Grの地域脱炭素取組～

東京海上日動

東京海上日動火災保険株式会社
マーケット戦略部・GX室
ユニットリーダー



古林 功太郎 氏

地域の皆様とともに地域脱炭素の実現に向けた支援を実施しています。特に中堅中小企業の脱炭素経営体制構築に向けた地域ぐるみ支援に全国で取り組んでおり、こうした実践事例をご紹介します。

【開催情報】 会 場 八重洲博多ビル 11階 ホールA (福岡市博多区博多駅東2-18-30)

参 加 費 講演会 無料 交流会 5,000円(希望者のみ)

申 込 方 法 QRコードを読み取り、専用ページからお申込みください。

申込締切 12月1日(月) 12:00



<問い合わせ先>

九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)

TEL: 092-474-0042 Email: info@k-rip.gr.jp

